

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2019.9.1 ~ 9.30)

26日 月例研究会

梅崎修（法政大学キャリアデザイン学部教授）  
「『日本社会党・総評の軌跡と内実——20人の  
オーラル・ヒストリー』をめぐって」（於：市ヶ  
谷キャンパス ボアソナード・タワー）

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』731・732合併号（2019年  
9・10月）

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	20	12	32
受 贈	0	0	0
合 計	20	12	32

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 19日  
閲覧者数 29名  
貸出図書 11冊

コピーサービス

学外 25件 3,683枚  
学内 2件 27枚

---

## 日 誌

2日 HOSEIミュージアム・デジタルアーカイブ作業  
部会（榎）

4日 事務会議

社会政策学会第139回大会第7回実行委員会（榎、  
鈴木、藤原）

10日 IALHI大会（於：スペイン、出張：鈴木玲、～  
16日）

14日 大原社会政策研究会（第62回）

大澤優真（法政大学大学院人間社会研究科博士  
課程）「外国人と生活保護をつなぐ論理」

17日 HOSEIミュージアム開設準備委員会（於：市ヶ谷、  
榎）

18日 運営委員会

議題①法政大学大原社会問題研究所研究員に  
関する細則の改定について

②その他

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会  
社会政策学会第139回大会第8回実行委員会（榎、  
鈴木、藤原）

大原社会問題研究所雑誌

No.735 (2020年1月号)

2020年1月1日発行

定価（本体926円+税）、年間購読12,000円（税込）

編集（兼）発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所長 鈴木 瑞

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042（783）2305

# 投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。

[2019.10.1 改定]

## 投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に統けて無記名で本文に入ったださい。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は査読の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。  
A : 投稿原稿（審査用原稿）  
B : 投稿原稿の要旨（1,000 字程度）  
C : 表題紙  
C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。
7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B : 投稿原稿の要旨、C : 表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくはFAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

## 投稿原稿 執筆要領

1. A4 判の横書き、40字×40行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワープロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

### 【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパトーナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira (2016) “Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



**有斐閣** 出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 Tel:03-3265-6811  
http://www.yuhikaku.co.jp/  
(表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

◎図書目録送呈◎

## 新しい人事労務管理 第6版

予価 1000円  
(有斐閣アルゴ)

佐藤博樹・藤村博之・八代充史著  
管理を解説する好評定番テキスト。労働法制の改正に加え、働き方改革等、多様な人材が活躍できる職場づくりへの対応など、雇用環境が大きく変化する中、必須となる基礎的な理解を得られる一冊。

二〇一九年刊

## 解雇規制を問いただす

二八〇〇円  
A5判

大内伸哉・川口大司編著  
「金銭解決の制度設計」

変容する中で、それを前提に構築された解雇規制を今後も維持していくことが本当に望ましいことなのか? 国際比較から日本の解雇法制を特徴づけ、理論・実証分析に基づく改革案を提示する。

二〇一八年刊

## 日本の大司編著

三六〇〇円  
A5判

第一線の研究者が、重要な研究をバランスよく紹介し、分析手法について丁寧に解説。また明らかになつていな問題を提示し、課題解決のための政策対応を模索する。

二〇一七年刊

## 法と経済で読みとく雇用の世界新版

一九〇〇円  
A5判

大内伸哉・川口大司著  
「これからの雇用政策を考える」視点で新たに高齢者雇用等、喫緊の課題を掘り下げ、「政策を考える」終章を書き下ろした新版。将来の雇用社会の展望を描く!

二〇一四年刊

## 実践・新しい雇用社会と法

三一〇〇円  
A5判

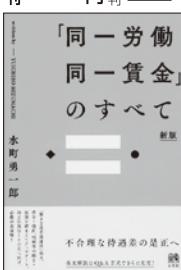
野川忍・水町勇一郎編著  
働き方改革関連法の成立、省令・指針、判例等、「同一労働同一賃金」をめぐる動き・展開をフォロー。二〇一九年刊

## 「同一労働同一賃金」のすべて

新版

A5判

水町勇一郎著  
働き方改革関連法の成立、省令・指針、判例等、「同一労働同一賃金」をめぐる動き・展開をフォロー。二〇一九年刊



## ベーシックインカムを問い合わせなおす

●2700円

◎その現実と可能性 佐々木隆治・志賀信夫編著

B.I.は「癒し」の制度にあらず。今野晴貴・藤田孝典・竹信三恵子・井手英策ら論者と研究者がその意義と限界を多角的に論究。

## 新・現代障害者福祉論

鈴木勉・田中智子編著

理念や政策・制度の生成と展開を追うだけでなく、人権保障の立場を明確にし、今日的な課題を提示する。

●2500円

## 高齢者の生活困難と養護老人ホーム

●2500円

河合克義・清水正美・中野いすみ・平岡毅編著

◎尊厳と人権を守るために、高齢者のセーフティーネットである養護老人ホームの存在があるかない? 研究者、施設、自治体職員が現代のホームの実像をリアルかつ立体的に描き、高齢者福祉のあり方を問う。

## 家族をめぐる法・心理・福祉

●2900円

◎法と臨床が交錯する現場の実践ガイド 村尾泰弘編著

少年非行、DV、児童虐待、ストーカー、高齢者介護、離婚、面会交流など

広範な問題を取り上げ、法・心理・福祉の3領域から解説。

## 巨大ロボットの社会学

●2000円

池田太臣・小島伸之・木村至聖編著

◎戦後日本が生んだ想像力のゆくえ 大型ロボットの登場するアニメ作品の世界と、玩具・ゲーム・観光といつたアニメを超えて広がる巨大ロボットについて社会学のアプローチで分析する。

## 日本の経済学史

橘木俊詔著

●2700円

輸入学問である経済学にいかに取り組んできたか。江戸時代から現代まで、幅広い視点でその軌跡を探る。縦横無尽に語る85講話。

## フランスと世界

渡邊啓貴・上原良子編著

●3000円

◎アジアにおける共生と和解 現場と学術的視点からこれらの平和学を考える。I部は現場から平和学の新しい方法論を模索、II部は日本の内なる越境と共生を捉え、III部でいかに平和の主体になりうるかを問い合わせなおす。

●2600円



**法律文化社**

Hou-Bun Shasho

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は本体価格(税抜)

http://www.hou-bun.com/